



研修医紹介

2023 年合格者

2023 年度に新たに研修医となられた先生を紹介させていただきます。

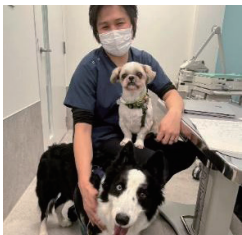
- ①所属（都道府県） ②出身大学（研究室） ③好きな動物 ④座右の銘 or 好きな言葉
- ⑤趣味 or マイブーム ⑥行動学をはじめたきっかけ ⑦一言



2匹が揃った貴重なショットだそう。
和犬・和猫ペアでかわいい♡♡

花八亜子 先生

- ①トムズどうぶつ病院、いぬねこ行動クリニックはな（神奈川県）
- ②日本大学（臨床病理学研究室） ③犬、猫、キリン、カピバラ、ジュゴン、マナティなど ④爾今生涯 ⑤ヨガ、庭いじり
- ⑥愛猫が亡くなった時に、幸せだったかなと考えてしまったこと
- ⑦一般臨床と行動診療と行っています。飼い主様とどうぶつたちが幸せに暮らせる橋渡しになれるようにと思って頑張ってます。まだまだ未熟ですが、よろしくお願いたします。



患者さんとの1枚。飼い主さんたちと仲良くなれたときの喜びはひとしおですね！

岸野友祐 先生

- ①横須賀三浦どうぶつ医療センター（神奈川県） ②日本大学（魚病学研究室）
- ③最近では犬猫以外の動物にも、ますます魅力を感じる ④中央豪傑
- ⑤ペットや息子と遊ぶこと ⑥人間関係に悩み「心」に興味をもった際に『利己的な遺伝子』の本に出合って、動物行動学を知った。動物には心のケア、精神科は必要ないのだろうかと思い調べて、獣医行動学を見つけた。
- ⑦いずれは行動診療科一本でやりたい所存です。犬猫以外の動物にも行動診療が提供できるようにしたいと思っています。

よかった / 『推薦図書』 教えてください！

まだ読んでことのない推薦図書はありますよね。皆様とすてきな本との出会いをお手伝いするため、おすすめの本を紹介し合うコーナーです！
今回は、にいがたペット行動クリニックの白井先生と私、岸野からの投稿です！ぜひみなさんも感想を共有ください！

白井の
おすすめ

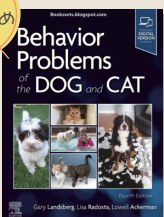


犬と猫の問題行動の予防と対応 動物病院ができる上手な飼い主指導
(水越美奈監修) / 緑書房 / 2018

よくある年代別の問題行動とどのようにアプローチしたらよいか、詳細にイラストも一緒に分かりやすくまとまっています。こんな質問されたらどうこたえよう？気になる行動のご質問多いのではないのでしょうか。かなりまとまっている書籍なのでひとまずこの1冊あればある程度答えることは可能だと思います。

にいがたペット行動クリニック 白井春佳（新潟県）

岸野の
おすすめ



Behavior Problems of the Dog & Cat Third Edition (洋書)
(G.Landsberg 監修) / Elsevier / 2012

獣医行動学の教科書として最も読みやすくまとまっていると思います！5 min's や BSAVA も便利ですが、通して学ぶのにどの本にしようか迷ったら、コレで間違いはないと思います（私見）。幅広いテーマについてくまなく記載があり、箇条書きではなく文章で書いてあり、説明が丁寧で理解しやすいと感じました。行動疾患の診断方法（行動をどう理解するかという哲学）、衝動性などの個体の性質の評価、投薬の適応の考え方など、面白いテーマについてもふれられています。2023年に第4版がでてます！
横須賀三浦どうぶつ医療センター 岸野友祐（神奈川県）



研修案内 行動診療の研修受入

次世代の行動診療科獣医師を育てたいとお考えの認定医の先生と、研修を受け、高い技術を直接教わりたい先生をつなぐ企画です！今回はぎふ動物行動クリニックの奥田順之先生より投稿いただきました。

勤務研修医募集

ぎふ動物行動クリニック：奥田順之

ぎふ動物行動クリニック（岐阜県岐阜市）では、オンライン相談を含めて、攻撃行動を中心に年間200症例近くの相談が寄せられています。

表題の通り、2025年4月を目途に、新たに勤務研修医の採用を予定しております。多くの症例と一緒に診ながら、行動診療を学び、認定医を目指しませんか？認定医取得後に長く岐阜で勤めたいという方も、地元で開業したいという方も大歓迎です。

合わせて、就職の希望はないけど、行動診療を見学したいという方の見学も受け付けております。是非、岐阜にいらしてください。

詳しい内容は・・・

「ぎふ動物行動クリニック 研修医募集」で検索



私、こんな発信
しています!!

メディア情報

新潟新聞

『幸せな最後どう迎える』

増える高齢動物の認知機能不全

いがたペット行動クリニックの白井春佳先生が、新潟新聞の取材を受け、動物の認知機能不全症候群について発信され、記事を提供頂きました。記事では、犬猫それぞれの認知症不全の主な症状を表でまとめたいただき、一般の方でも理解を深めることができる内容になっています。WEBにて記事が配信されておりますので、是非ご一読ください。

【記事はこちらから閲覧出来ます】

<https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/388832>



白井先生からの発信

その他、白井先生は、精力的に発信を行っています。ブログやyoutubeも是非ご覧ください。

ブログ

<https://ameblo.jp/gomakichiado>

youtube

<https://www.youtube.com/channel/UCVto-96wKyP96IEiBL0V1hQ>

会員の窓

会員の日々を切り抜いて自由にご発信をいただく『会員の窓』コーナー。今回は、河内由紀から⇒ 夕やけの丘動物病院の安部未麗先生にバトンが渡りました

卒後6年目の私に貴重な機会をくださり感謝いたします。まだ何のライセンスもない身で僥越ですが、今回は犬のトレーニングの話を。一般病院で働く若手あるある、問題行動相談の9割方が吠え、歯磨きできない、トイレの失敗など軽めのお悩み—ということで私はまず動物の扱いを極めるべく、JAHA認定家庭犬しつけインストラクターの資格取得を目指しています。

JAHAの資格は取得条件の一つに、愛犬とのトレーニング試験への合格があります。昨年やんちゃな小学生のようなJ・R・テリアとその試験をパスしたのですが、トレーニング歴もあまりなかった愛犬との”お受験”を通して多くを学びました。

犬のクイックさを超越できて初めてその犬が扱える

自分は犬が俊敏で人間が運動音痴なので大変でした。言葉での褒めだと遅すぎるので、ここでクリッカーが大活躍。

クオリティの追求を一緒に楽しむ

得意のツイテは自分の足と接触することを覚えるようシェイピング、オスワリは前足軸で後ろ足しか動かないように。微調整の時期は愛犬も難しいゲームをしているようで楽しそうでした。

苦手な項目は犬を嫌いになりかける

行動制限が何よりも苦手な愛犬のクレート待機は至難。犬がストレスを溜めぬよう注意しながらの練習、練習、練習。消去バースト時期の鳴き声は今も思い出してナーバスになりますが、最終的に中できちんと落ち着けるように。

犬をゾーンに入れる方法を心得る

スポーツと同じく、ハンドターゲットなどでウォーミングアップのルーチンをつくります。スイッチが入りキラリとアテンションを向けるようになってくれる瞬間は思わずこちらも笑顔に。

月並みな表現ですが、愛犬との挑戦を通して信頼関係が大変深まったのは言うまでもありません。行動修正で行うトレーニングを補習塾に例えると、動物と難しい何かに挑戦するトレーニングは進学塾でしょうか。問題行動解決のためだけでなく、動物との絆を深めるためにトレーニングを楽しむ飼い主さまももっと増えてくれたら嬉しいですね。

(安部未麗 神奈川県)

安部先生、ありがとうございました！次はあなたにバトンが届くかも…。バトンが回ってきた際はどうぞ楽しんでお引き受けください。

事務局からのお知らせ

2024年度より、新体制、25名の幹事による運営がスタートしました。動物行動学・臨床行動学が益々注目される時代に入っていると感じます。新幹事の先生方を中心に、会員の皆様と一緒に本会を盛り上げていただきたいと思います。ニュースレターへの投稿、イベントへのご参加、メーリングリストでの情報交換など、ぜひ積極的に、活動にご参加いただけますようお願い申し上げます。

【幹事紹介（50音順）】 石井綾乃、磯見優、入交眞巳、鵜海敦士、内田恵子、尾形庭子、奥田順之、小澤真希子、岸野友祐、久世明香、近藤悦子、白井春佳、杉井めぐみ、武内ゆかり、堂山有里、中野あや、野口ゆづる、長谷生子、藤井仁美、フリッツ吉川綾、水越美奈、道岡清美、南佳子、室井尚子、和田美帆、

【監事紹介】 佐藤昭司、村田香織

組織体制

会長 水越

副会長 武内、藤井

事務局
(広報委員会を事務局に合併)

【事務局長】

奥田

【事務局員】

石井、鵜海、内田、
小澤、岸野、長谷、
道岡

【事務局付海外渉外】

入交、尾形

試験委員会

【委員長】

和田

【委員】

吉川、久世、近藤、
白井、武内、中野、
野口、水越、南

アドバンス教育委員会

【委員長】

吉川

【委員】

磯見、久世、中野、
藤井、室井

卒後教育委員会

(実践教育委員会から名称変更)

【委員長】

近藤

【委員】

磯見、堂山、道岡

ベーシック教育委員会

【委員長】

白井

【委員】

石井、杉井、藤井、
室井

編集後記

今年度よりニュースレター担当となりました岸野です。新刊（No.26）の企画にあたり、5年分遡って記事を読みました。5年間積み上げて来られた先輩方の工夫や進化をたくさん感じ、そんな先輩方に恥じないようにニュースレターをお届けしたいと改めて思いました。より面白く、これからのニーズをさらに応えるニュースレターにするべく、この度はたくさんの先生方にご協力いただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

新企画（推薦図書、研修、情報発信）の情報を、皆さまが有効活用して下さいましたら、これ以上なく幸いです。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。